



令和7年2月6日

部署：教育委員会 学校教育部

指導課 情報教育推進室

電話：(082)420-0976

第7回小学校広域交流型オンライン学習「国際交流に取り組むまち」 ～外国人市民にも住みよいまちをつくる！！～

市内外の小学校と市役所をオンラインでつなぎ遠隔授業を実施します。中四国で最も外国人市民の比率が高い東広島市に住む外国人市民の声をもとに、外国人市民も住みやすいまちづくりについて議論することを通して、東広島市の抱える公共的課題について考えを深めます。

1 目的

広島大学教育ヴィジョン研究センター開発の地域学習のためのデジタル資料集と東広島市教育委員会作成の小学校社会科副読本を効果的に連携させた広域交流型オンライン学習「のん太の学び場」の実施を通して、児童の主体的、対話的で深い学びを創造する。

2 日時

令和7年2月12日（水）10：25～12：00（3・4校時）

3 参加校

東広島市内小学校4年生4校

広島市立基町小学校4年生

鹿児島市立桜峰小学校4年生

S S R 設置校（黒瀬中学校、東西条小学校）、西条フレンドスペース、スクールエス

※参加校はR7年1月30日現在

4 学習内容のポイント

- （1）クイズや外国人市民へのインタビューから、どのようなことに困っているのかを知る。
課題「東広島市が外国人市民にとっても住みよいまちになるには、どうしたらよいか？」
- （2）外国人市民にさらにインタビューをすることで、困っていることを具体化する。
- （3）市の備えについて、1人1台端末（PC 端末）を使って、意見を集約する。
- （4）学級ごとに街づくりについての提案書を作成し、市長へ提案する。
- （5）市長から感想や意見をもらう。